

## 令和7年度

# 予算のあらまし



令和7年4月にすぎな作業所が新しくなりました。製品の販売やどなたでも利用できるカフェスペース(ふれあいカフェすぎな)を 併設するなど障害のある方たちが活躍できる地域に開かれた福祉施設をめざします。

# 「元気・笑顔・希望のまちづくり」 をめざして

刈谷市長

稲垣 武

Inagaki Takeshi

昭和25年に人口約3万人でスタートした本市は、本年4月に市制施行75周年を迎えることができました。本市の発展に尽力された多くの先人たちのたゆまぬ努力に感謝するとともに、先人たちの意思を受け継ぎ、未来に向かってより一層発展できるよう努めてまいりたいと考えております。キャッチフレーズは「わたしたちの夢と共にはばたくかりや」であります。記念すべき年を迎えた喜びを市民の皆さまと分かち合い、記憶に残るような各種イベントなどを実施してまいります。

令和7年度予算は、物価高に対応する中で、高校生世代 の通院医療費助成や、小・中学生の教材費等に対する支援 などの子育てや教育施策をはじめ、医療・健康・高齢者福 祉など社会保障施策の充実を図るとともに、重点施策であ る防災対策や道路事業などについて着実に実施するものと し、引き続き、安心安全なまちづくりを積極的に推進して いく予算としております。

本年度も、市民の皆さまが"元気"に、"笑顔"で、未来へ"希望"が持てるよう、「人が輝く 安心快適な産業文化都市」そして、「日本一安心安全なまち刈谷+にぎわい」の実現をめざし、各種施策に取り組んでまいります。

この冊子は、本市の各種施策や財政状況をわかりやすく まとめたものですので、活用していただければ幸いです。



	i
S /-	
МЛ	٣.
$\sim \Lambda$	
le a	c

予算の規模	1
当初予算額・市税の推移(一般会計)	1
一般会計の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
都市基盤	4
教育文化	6
産業環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
福祉安心	9

マネジメント・・・・・・11
市制施行 75 周年記念事業11
基金の状況12
市債の状況・・・・・・12
市民1人当たりの予算額(用途別)13
主な財政指標の推移13

## 予算の規模

一般会計の令和7年度当初予算額は751億2,000万円で、前年度当初予算額と比較して9.0%の増 となり、過去最大であった前年度を上回る予算規模となります。

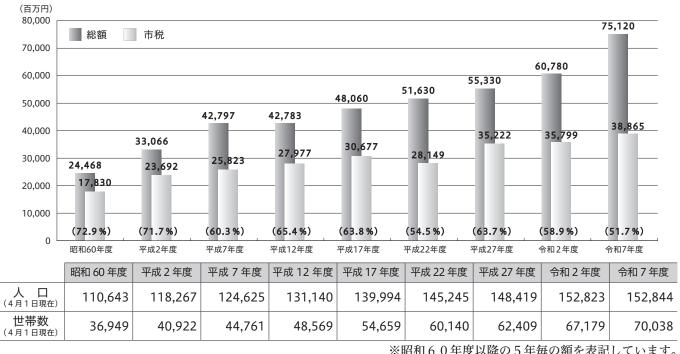
土地区画整理事業、国民健康保険などの特別会計の合計は253億183万5千円で、前年度と比較し て 1.0%の増、水道事業及び下水道事業の企業会計の合計は 107 億 1,589 万 2 千円で、前年度と比較 して 0.1%の増です。

一般会計、特別会計及び企業会計の総合計は 1,111 億 3,772 万 7 千円となり、前年度と比較して 6.2% の増となります。

(単位:千円、%)

会 計 名	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	前 年 度 比	
会計名			差引	伸 率
一般会計	75,120,000	68,900,000	6,220,000	9.0
特別会計	25,301,835	25,054,094	247,741	1.0
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業会計	621,327	656,935	△ 35,608	△ 5.4
刈谷野田北部土地区画整理事業会計	66,835	140,976	△ 74,141	△ 52.6
国民健康保険会計	11,656,692	11,704,768	△ 48,076	△ 0.4
後期高齢者医療会計	2,603,113	2,234,286	368,827	16.5
介護保険会計	10,353,868	10,317,129	36,739	0.4
企業会計	10,715,892	10,706,525	9,367	0.1
水道事業会計	4,506,805	4,528,529	△ 21,724	△ 0.5
下水道事業会計	6,209,087	6,177,996	31,091	0.5
合 計	111,137,727	104,660,619	6,477,108	6.2

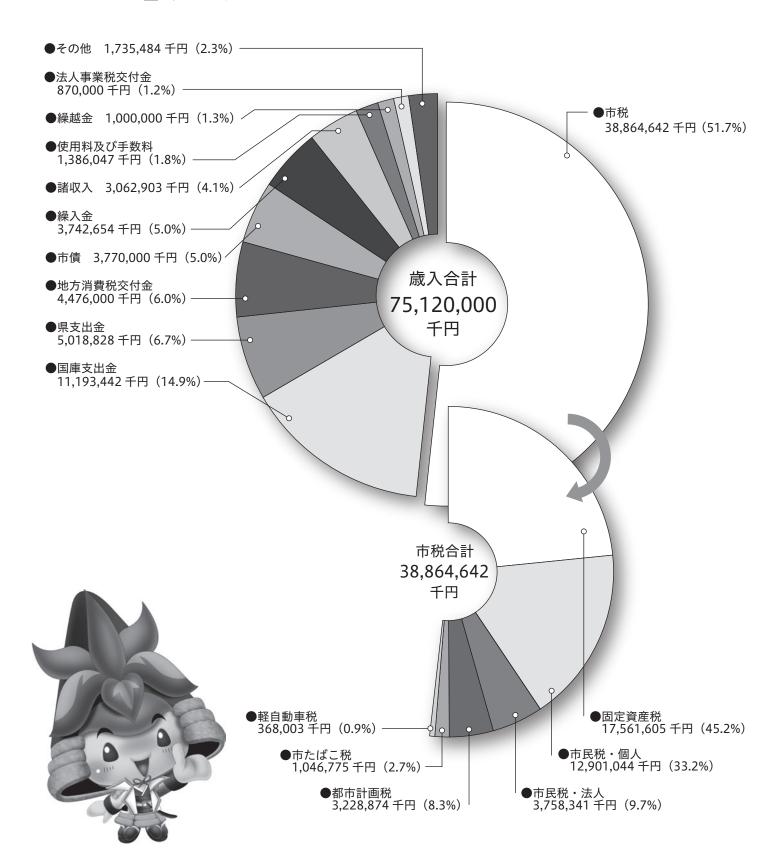
## 当初予算額・市税の推移 (一般会計)



## 一般会計の状況

## 歳入

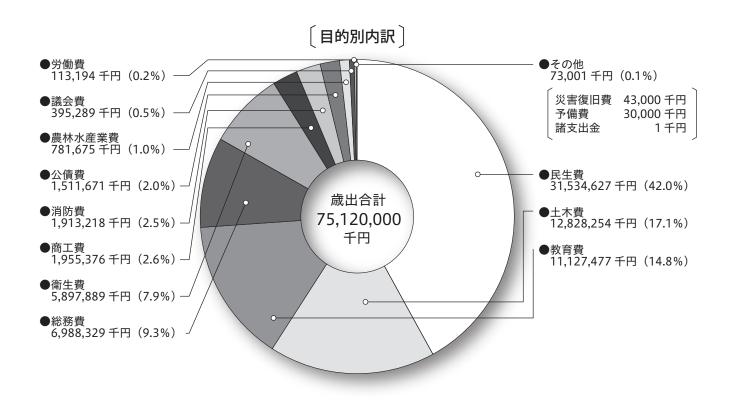
歳入の根幹である市税は、388億6,464万2千円で前年度当初予算額と比較して5.5%の増を見込んでいます。歳入全体に占める割合は、51.7%です。基金等からの繰入金37億4,265万4千円は、財政調整基金や都市交通施設整備基金、公共施設維持保全基金などを活用しています。市債37億7,000万円は、JR刈谷駅総合改善事業などの財源とします。

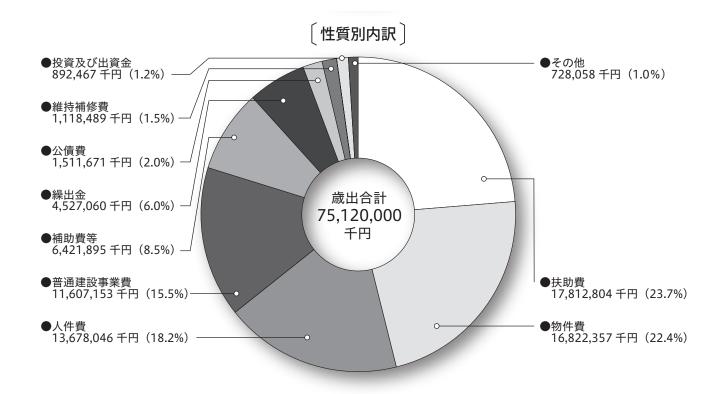


## 歳出

歳出の構成比で最も大きな割合を占めているのは、42.0%の民生費 315 億 3,462 万 7 千円です。その主なものは、児童手当支給事業や私立保育所運営支援事業などです。次に、17.1%の土木費 128 億 2,825 万 4 千円です。そして、14.8%の教育費 111 億 2,747 万 7 千円と続きます。

なお、歳出に占める普通建設事業費などの投資的経費の割合は、15.6%です。





## ~安心して暮らし続けられる快適なまちづくり~

### 市道01-4号線他道路新設改良事業

183.015 千円

円滑な交通と歩行者の安全を確保するため、今川町交差点の形状を適正化するとともに、国道1号線に接続する市道01-4号線の右折2車線化を行います。

- ■事業箇所 今川町
- ■交差点改良工事 1箇所

### 市道01-36号線他道路新設改良事業

147,800 千円

安全で快適な歩行空間を創出するため、道路沿線企業 との連携による道路拡幅及び電線類地中化を行います。

- ■事業箇所 豊田町ほか
- ■道路新設改良工事 140 m

### 市道01-40号線他道路新設改良事業

915.996 千円

慢性的な交通渋滞を緩和し、市街地に流入する通過交通を抑制するため、バイパス機能を持った幹線道路を整備します。

■継続費 令和4~7年度総額 1,882,200千円

令和7~8年度

総額 178,000 千円 ■事業箇所 逢妻町ほか

- J R 工事協定
- ■橋りょう工事(上部工)



橋りょう (イメージ)

## 市道02-14号線他道路新設改良事業

236,666 千円 (令和6年度からの繰越明許費)

市民の利便性を向上させるため、一般廃棄物処理場へのアクセス道路及び泉田地区の幹線道路としての道路を整備します。

- ■事業箇所 泉田町
- ■道路新設改良工事 480 m
- ■完了日 令和7年度(予定)

## 新 市道3-807号線他道路新設 改良事業

31.000 千円

交通の円滑化と歩行者の安全確保を図るため、依佐美地区工業団地の2期開発に伴い必要となる周辺道路を整備します。

- ■事業箇所 小垣江町ほか
- ■道路詳細設計

#### J R 刈谷駅総合改善事業

1,229,176 千円

JR刈谷駅の安全性確保及び利便性向上を図るため、ホーム拡張、ホームドア設置、コンコース拡張及び改札 増設などの駅の改良を行います。



JR刈谷駅 (イメージ)

#### 駅前広場等改修事業

315,000 千円

駅利用者の快適で安全な歩行空間を確保するため、供用開始から36年が経過した刈谷駅南北連路通路の天井及び内壁などを改修します。

- ■天井板改修工事
- ■内壁改修工事
- ■階段屋根塗装工事

## ウイングデッキ整備事業

634,556 千円

刈谷駅周辺の「人を引き寄せる回遊とにぎわいのあるまちづくり」に向けて、安全で快適な歩行空間を形成するため、刈谷駅南北連絡通路を延伸するデッキを整備します。

- ■継続費 令和6~8年度総額 1,547,348 千円
- ■事業箇所 桜町
- ■デッキ整備工事 145m



ウイングデッキ (イメージ)

快適な都市空間と市内外の円滑な移動環境の整備を進めるとともに、災害などのリスクに強い基盤整備を行うことにより、生活の質を維持・向上させることをめざし、都市と自然が共存した魅力ある住みよいまちづくりを進めます。

### 公共交通再編事業

#### 191,425 千円

公共交通の更なる利便性向上を図るため、かりまるの 路線再編やデマンド交通「チョイソコかりや」の実証実 験を行います。

- ■かりまるの路線再編(令和8年2月予定)
  - (1) 路線及び便数の充実と運賃の有料化 (キャッシュレス決済導入)
  - (2) 乗継拠点整備
- ■デマンド交通の実証実験 運行区域の拡張と運行時間の延長

## 公共交通利用促進事業

3.543 千円

市民のおでかけ支援及びかりまるの利用促進を図るため、イベントや啓発を行います。

- ■地元の小学生によるかりまる車内アナウンスの作成
- ■「かりまるでおでかけキャンペーン」の開催
- ■かりまる利用促進動画の作成
- ■公共交通の利用促進に関する啓発ブースの出展



## たまち公園等整備事業

470,757 千円

公共施設の移転などに伴い、公園を再編し機能の増進 を図るため、新たにたまち公園を整備します。

- ■継続費 令和7~8年度総額 750,000千円
- ■事業箇所 田町
- ■公園整備工事 約 1.2ha

## 井田公園整備事業

218.256 千円

子どもの遊び場、地域住民の健康増進及び憩い・交 流の場を創出するため、公園を整備します。

- ■事業箇所 井ケ谷町
- ■用地取得 約 0.2ha

### 都市拠点活用推進事業

82,633 千円

刈谷駅周辺の公共空間を積極的に活用することにより 活気や魅力を高め、市の玄関口としてふさわしい、にぎ わいのある駅前空間を創出します。

- ■地域交流拠点施設(カリココプラス)の内装整備
- ■刈谷駅周辺のイルミネーション 実施期間 10月下旬~1月下旬(予定)
- ■官民連携による刈谷駅周辺エリアプラットフォームの 構築



### 優良建築物等整備事業

677,300 千円

魅力的な都市空間の創出をめざし、低未利用地の活用 やまちなか居住の誘導などを図るため、複合施設を整備 する民間事業者に対して支援を行います。

- ■刈谷桜町地区
  - (1) 事業費 308,900 千円
  - (2) 地区面積 約 0.3ha
  - (3) 延床面積 約13,800m (20 階建て)
  - (4) 主な用途 商業施設、住宅施設、駐車場
- ■刈谷広小路A地区
  - (1) 事業費 368,400 千円
  - (2) 地区面積 約 0.4ha
  - (3) 延床面積 約 16,000㎡ (17 階建て)
  - (4) 主な用途 商業施設、住宅施設、駐車場



刈谷桜町地区 外観(イメージ)

## ~ 生涯にわたって学び地域への愛着を育むまちづくり~

#### 歴史博物館企画展開催事業

#### 28.697 千円

歴史や文化財にふれる機会を提供するため、刈谷やその周辺の地域の歴史を紹介するほか、さまざまな歴史資料を展示する企画展を開催します。

- ■木札の世界展開催事業
  - (1) 事業費 9,556 千円
  - (2) 会期 4月26日~6月8日
- ■子どもたちの戦争展開催事業
  - (1) 事業費 6,817 千円
  - (2) 会期 7月19日~8月31日
- ■海の縄文山の縄文展開催事業
  - (1) 事業費 12,324 千円
  - (2) 会期 10月4日~11月16日



芋川遺跡出土 縄文土器 (刈谷市歴史博物館蔵)

## 新 野田雨乞笠おどり調査報告書作成事業

2,662 千円

市指定無形民俗文化財「野田雨乞笠おどり」の保存及び伝承を目的とした調査報告書の作成を行います。

- ■調査委員会の設置及び開催
- ■委員による調査
- ■映像記録撮影



## 刈谷市立学校周年記念事業

600 千円

小中学校の伝統や将来の躍進を祝うため、刈谷市立学 校の創立を記念し、周年事業を実施する学校に対して、 補助を行います。

■対象経費 記念誌の作成に要する経費■対象校 東刈谷小学校(創立 50 周年)



#### 美術館企画展開催事業

121,431 千円

質の高い美術品や展示物にふれる機会を提供するため、著名な美術家やイラストレーターの企画展を開催します。

- ■レオ・レオーニと仲間たち展開催事業
  - (1) 事業費 26,462 千円
  - (2) 会期 4月19日~6月15日
- ■猫のイラストレーション展開催事業
  - (1) 事業費 68,147 千円
  - (2) 会期 9月13日~11月9日
- ■三浦太郎展開催事業
  - (1) 事業費 26,822 千円
  - (2) 会期 1月31日~3月22日





© Works by Leo Lionni, On Loan By The Lionni Family 「フレデリック」原画 1967 年 レオ・レオーニ

「くっついた」 2005 年 三浦太郎

## 新 美術館リニューアル検討事業

5,000 千円

美術館活動を発展・継続するため、開館から 40 年以上 経過し老朽化した施設や設備のリニューアルに向けた検 討を行います。

■基本計画策定

## 小中学校体育館トイレ等改修事業

315,140 千円

教育環境の向上及び避難所機能の強化を図るため、避 難所となっている体育館などのトイレの洋式化、床の乾 式化などの改修を行います。

#### ■小学校

- (1) 事業費 190,240 千円
- (2) 対象校 小高原、住吉、小垣江、小垣江東、東刈谷、 朝日

#### ■中学校

- (1) 事業費 124,900 千円
- (2) 対象校 刈谷南、依佐美、朝日

学力と豊かな心の育成をめざし、学校、家庭、地域との連携による質の高い教育を進め、生涯にわたって 学習やスポーツに取り組める機会を多様な形で提供するとともに、本市の歴史・文化の継承と活用により、 地域への誇りと愛着を深め、次代を担う人材を育むまちづくりを進めます。

## 新 学校教材費等臨時給付金支給事業

#### 91,488 千円

物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的負担 軽減のため、教材費などに対して支援を行います。

■対象 市内の市立小中学校の児童生徒、市内在住で刈谷 特別支援学校及び市外特別支援学校に通学する 小学部、中学部の児童生徒

■児童生徒1人当たりの支給額(年額)

(1) 小学生 1年生 6,000円

2~6年生 4,000円

(2) 中学生 1年生 15,000円

2~3年生 10,000円

■支給時期 令和7年6月(予定)

## 新 放課後子ども教室音楽活動推進事業

4,682 千円

小学校部活動が令和8年度をもって活動中止となり、 令和7年度より順次縮小されることを受け、各小学校で 開設する放課後子ども教室において、地域と連携し音楽 教室を実施します。

■実施日 月曜日及び木曜日

■時間 授業終了後から午後4時30分まで

■活動場所 音楽室

## 拡 アスリート等支援事業

369 千円

市民のスポーツへの関心を高めるため、世界や全国レベルで活躍する刈谷市にゆかりのある選手及びチームを発掘し、PR及び支援を行う制度を創設します。

- ■ホームページなどにおけるPR
- ■ウィングアリーナ刈谷などの利用支援

#### アジア・アジアパラ競技大会開催事業

6,898 千円

2026年に愛知県で開催されるアジア・アジアパラ競技大会に合わせ、大会機運を醸成するとともに、本市のスポーツ振興を図るため、様々な分野の団体と連携し、PR活動などの各種取組を行います。

- 2025 ジャパンパラ車いすラグビー競技大会の実施
- ■アジア・アジアパラ競技大会刈谷市実行委員会の運営



アジア競技大会 公式マスコット ホノホン



### 拡 給食調理事業

145,885 千円

保護者の経済的負担軽減を図るため、物価高騰による 食材費上昇分を公費負担することにより、給食の質を維 持します。

#### ■公費負担額

幼児園、小学校及び中学校 1 食当たり 46 円 ※保護者負担額

- (1) 幼児園 1 食当たり 220 円
- (2) 小学校 1 食当たり 250 円
- (3) 中学校 1 食当たり 280 円



#### 雁が音中学校大規模改造事業

680.100 千円

施設の保全及び良好な教育環境の維持を図るため、校舎の機能を回復させるとともに、教育環境の変化に適合させるための大規模な改修を行います。

■北舎の内外装及び設備の改修工事

## 新 子ども相談センター改修事業

4.400 千円

相談者の利便性の向上及び相談体制の強化を図るため、「子ども相談センター」と「子ども・若者総合相談窓口」の受付窓口を統合するとともに、相談室を増設するなどの施設改修を行います。

■実施設計

## ウィングアリーナ刈谷等施設改修事業

563,442 千円

2026年に愛知県で開催されるアジア・アジアパラ競技 大会の会場開催などに向けて、ウィングアリーナ刈谷及 びウェーブスタジアム刈谷の施設機能を拡充します。

- ■ウェーブスタジアム刈谷ナイター灯 L E D 化改修工事
- ■ウィングアリーナ刈谷及びウェーブスタジアム刈谷

Wi-fi 整備工事



## ~人と技術でにぎわいを創り未来につながるまちづくり~

人と自然が調和し、環境への負荷が少ない持続可能な社会の形成に配慮するとともに、ものづくりによって培ってきた高い技術と能力の蓄積を有効にいかしつつ、農業、商業、工業のバランスが取れた産業の振興を図り、働き続けることのできるにぎわいのある明るいまちづくりを進めます。

#### スタートアップ連携促進事業

#### 11.840 千円

市内中小企業の事業成長促進を図るため、革新的なアイデアや技術を有するスタートアップ企業との連携を促進するためのプログラムやイベントを実施します。

- ■スタートアップ企業についての理解促進プログラムの実施
- ■市内中小企業とスタートアップ企業とのマッチングイベントの開催
- ■マッチング実施後のトライアル導入などのサポート
- STATION Ai 入居事業者との個別相談などの対応



## 産業イノベーション推進事業

#### 39,672 千円

既存産業の強化や新たな産業の創出を図るため、人材 育成やオープンイノベーション推進に関する多様なプロ グラムを実施します。

- ■人材・次世代育成支援事業の実施
- ■コワーキングスペースの運営
- ■企業のイノベーション推進の支援



イノベーション企業化プログラム開催風景

## 事業用脱炭素促進設備導入費補助事業

103,289 千円

CO2排出量の削減を図るため、省エネルギー診断により削減効果が見込まれる設備を導入する事業者に対して補助を行います。

#### ■対象設備

- (1) エネルギー効率の向上またはエネルギー転換により CO2排出量の削減に寄与する設備
- (2) 太陽光発電設備などの再生可能エネルギー発電設備
- ■補助率 2分の1
- ■補助額 上限 1,000 万円

## チャレンジショップ事業

11,900 千円

商業の活性化を図るため、市内にて創業または店舗出店を検討する人が、開店の前段階として事業に挑戦できるチャレンジショップを産業振興センター内に整備します。

- ■施設の改装及び出店者の募集
- ■令和7年秋オープン予定

#### 企業立地推進事業

79,674 千円

依佐美地区において、周辺の優良農地との共存を図りながら、新たな産業集積を促す一団の工業用地を整備するため、2期開発区域の事業実施に向けた企業誘致、整備及び管理を行います。

- ■開発場所 高須町及び半城土町
- ■開発面積 25.6ha



#### 農業用施設整備事業

10,500 千円

安定した農業用水の供給を行うため、老朽化が進行している井ケ谷取水堰(ファブリダム)の更新を行います。

- ■事業箇所 境川(井ケ谷町)
- ■実施設計

## 新民間住宅省エネ改修等補助事業

18,200 千円

カーボンニュートラル実現に向け、省エネルギー性能 の向上を目的とした戸建及び共同住宅の改修に要する経 費の一部を補助します。

- ■補助対象 断熱材挿入、二重サッシ及び複層ガラスなど ■補助内容
- 省エネ計画策定・改修

   省エネ基準
   ZEH水準

   補助率
   3分の2
   5分の2
   5分の4

   補助額
   上限12万円
   上限30万円
   上限70万円

## ~支え合い誰もが安心して暮らせるまちづくり~

## 拡 不妊治療費等助成事業

#### 30,306 千円

子どもを望み不妊治療を受けている夫婦の経済的な負担の軽減を図るため、一般不妊治療に加え、新たに体外受精をはじめとする生殖補助医療と併せて実施する先進医療についても助成します。

■助成率 自己負担額の2分の1

■助成額 1クール(採卵採精から妊娠確認まで)につき

上限 10 万円

■助成回数 初回の生殖補助医療を開始した年齢

(1)40 歳未満 6回

(2)40 歳以上 43 歳未満 3回



#### 拡 予防接種事業

#### 97.403 千円

帯状疱疹の発症及び後遺症の予防を図るため、帯状疱疹ワクチンの定期予防接種を開始します。

#### ■対象者

- (1)65歳となる人
- (2)60歳以上65歳未満の人で一定の障害を有する人
- (3)70 歳から100歳までの5歳刻み年齢の人(令和7年 度から5年間の経過措置)
- (4)101歳以上の人(令和7年度のみ)

#### ■自己負担額

- (1) ビケン 2,500円
- (2) シングリックス (2回接種) 1回当たり6,500円 (いずれも住民税非課税世帯または生活保護世帯など は無料)

## 拡 がん検診事業

#### 442 千円

乳がんの早期発見・早期治療を図るため、乳がんの集団検診(超音波検査)実施回数を年間 14 回から 16 回へ拡大します。

■対象者 市内在住の 20 歳以上の女性 ■実施場所 刈谷医師会健診センター

■自己負担額 1,300円

## 拡 刈谷豊田総合病院補助事業

#### 201,074 千円

地域の中核病院として、高度医療の提供や継続的かつ 安定的な医療体制の確保を支援するため、刈谷豊田総合 病院に対して補助を行います。

- ■救命救急センター運営に係る人材確保などに対する補助
- ■医師や看護師の育成及び確保に対する補助
- ■周産期医療に対する補助
- ■医療機器などの導入及び保守に対する補助

## 拡 脳ドック事業

#### 4,185 千円

脳血管疾患などの脳に関する病気の早期発見・早期治療及び重症化予防を図るため、脳ドックの定員枠を年間800人から1,000人へ拡大します。

■対象者 市内在住の 40 歳以上の人(刈谷市脳ドッ

ク未受診者に限る)

■実施場所 市内指定医療機関(4箇所)

■自己負担額 10,000円

## 拡 ちょこっとささえあい事業

#### 4,235 千円

利用者とサポーターをマッチングし、在宅生活で抱えるちょっとした困り事を解決するちょこっとささえあい 事業について、実施地区及び利用要件を広げます。

■実施地区 市内全域

■利用要件 要支援・要介護認定者、厚生労働省が定めた 基本チェックリストにより生活機能の低下が

みられた方及び 75 歳以上の方

## 新 難聴高齢者補聴器購入助成事業

#### 2,190 千円

聴力機能の低下により日常生活に支障のある高齢者の 生活の質の改善及び社会参加を支援するため、補聴器の 購入費用の一部を助成します。

■対象者 両耳の聴力レベルが30デシベル以上で身体障

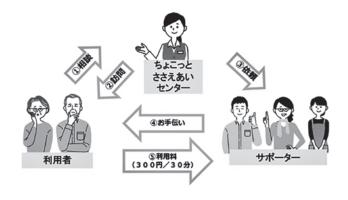
害者手帳の交付対象とならない 65 歳以上の高

齢者

■助成率 2分の1

■助成額 課税世帯 上限 15,000 円

非課税世帯 上限 30,000 円



子育て支援及び保健・福祉サービスの維持・向上を図るとともに、災害や感染症、交通事故、犯罪などに 対する安全性を高めることにより、みんなで支え合いながら、多様性が尊重され、誰もが住みなれた地域で 安心して暮らせるまちづくりを進めます。

## 拡 子ども医療費助成事業

#### 130.000 千円

子育て支援策の一環として高校生世代に係る医療費負 担の軽減を図るため、令和7年4月診療分から通院医療 費を助成対象とするとともに、支給方法を償還払いから 現物給付へ変更します。



## 児童発達支援センター移転整備事業

#### 52.000 千円

児童発達支援センター(しげはら園)に通所する子ど もの療育環境の改善、及び地域の園などに通う発達が気 になる子どもとその家族に対する支援の充実を図るため、 さくら保育園北園舎跡地へ移転整備します。

令和7~8年度 ■継続費 678,000 千円

■事業箇所 若松町

総額

■構造規模 鉄筋コンクリート造2階建て

延床面積 1,240㎡

■開所日 令和9年1月(予定)



完成後のイメージ

## 衣浦幼児園大規模改造事業

#### 272,800 千円

施設の保全及び良好な保育環境の維持を図るため、園 舎の機能を回復させるとともに、保育環境の変化に適合 させるための大規模な改修を行います。

■園舎の内外装及び設備の改修工事ほか

## ໝ 防犯カメラ設置補助事業

#### 2.000 千円

犯罪発生を抑制し、市民の不安を軽減するとともに、 安心安全なまちづくりを推進するため、個人住宅の屋外 に設置する防犯カメラなどの購入費及び設置費の補助を 行います。

■対象機器など 防犯カメラ、録画機、表示板

■補助率 2分の1 ■補助額 上限1万円

## 夢と学びの科学体験館 特別企画展開催事業

22,500 千円

子どもたちに広く科学の楽しさにふれる機会を創出し、 次代を担う人材の育成に寄与するため、春、夏、冬の学 校などの長期休業期間を中心に、科学にまつわる企画展 を開催します。

- ■体験型コンテンツの展示
- ■プラネタリウム番組の投映

#### 新 こどもの生活・学習支援事業

6.118 千円

こどもの進学に向けたチャレンジを後押しするため、 経済的課題を抱えるひとり親家庭及び低所得子育て世帯 に対して、こどもの大学などの受験料及び模擬試験費用 の補助を行います。

■対象世帯 児童扶養手当受給水準のひとり親世帯 または住民税非課税世帯

#### ■補助額

- (1) 大学などの受験(20歳未満) 上限 53,000 円
- (2) 大学などの受験模擬試験

(20歳未満で大学などの受験年度) 上限 8,000円

(3) 高校受験模擬試験(中学3年生) 上限6,000円

## 拡 市民活動活性化支援事業

8.050 千円

市制施行 75 周年記念として自治会の活動をさらに支援 するため、活力ある地域づくりに取り組む自治会などへ 笑顔あふれる地域づくり補助金を増額して交付します。

- ■市制施行 75 周年記念笑顔あふれる地域づくり補助金
  - (1) 補助率 2分の1から10分の10へ拡充
  - (2)補助額 上限 15 万円から上限 50 万円へ拡充



## 拡 災害対策管理事業

10,700 千円

避難所における良好な生活環境の確保のため、災害用 トイレ資器材及び蓄電池を配備します。

- ■自動ラップ式トイレの配備
- ■携帯トイレの追加配備
- ■蓄電池の配備



## ~持続的なまちの発展を支える行財政運営~

新たな技術の活用など時代の変化に応じた行財政運営に取り組むとともに、戦略的な情報の発信・収集や 多様な主体との協力・連携を推進し、持続的に発展する豊かで魅力あるまちの実現に向けた仕組みづくりを 進めます。

### スマートシティ推進事業

#### 17.050 千円

地域課題の解決を図り、持続可能なまちづくりをめざ すため、民間企業などとの協働のもと、ICTなどの新 技術や各種データを活用したスマートシティの取組を推 進します。

- ■スマートシティ推進協議会の運営
- ■実証実験の実施
- ■社会実装に向けたフォローアップ



**SMART CITY** 

## ICT活用推進事業

#### 37.640 千円

社会情勢が大きく変化する中、将来にわたって持続可 能な行政サービスを提供するため、新しい情報技術を活 用し、市民サービスの向上と業務の効率化を推進します。

- ■業務アプリ開発プラットフォームの kintone (キントーン) を導入
- ■スマホ教室の開催
- ■マイナ保険証体験会の実施
- ■デジタル人材育成研修の実施

### 市民だより作成事業

137,035 千円

市民だよりの配付作業に関する地区の負担解消のため、 地区による配付から委託業者による配付へ変更します。 また、情報伝達手段の発達・多様化により、市政情報の 迅速な発信が可能となっていることを踏まえ、紙資源に 係る環境負荷の低減や経費削減のため、10月から発行回 数を月2回から月1回へ変更します。

## 肱 徴収業務事業

1,309 千円

窓口での口座振替手続の簡略化及び口座振替登録時間 の短縮を図るため、キャッシュカードを用いた Pay-easy (ペイジー) 口座振替受付サービスを導入します。

■対象税目

市県民税、固定資産税·都市計画税、軽自動車税種別割、 国民健康保険税

■同時に対象となる保険料など 介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育所保育料、 保育所給食費、幼児園給食費、預かり保育負担金、 し尿処理手数料、ごみ処理手数料、住宅使用料



## 主な市制施行75周年記念事業

「わたしたちの夢と共にはばたくかりや」をキャッチフレーズとし、様々な記念事業を実施します。

## 刈谷わんさか祭り・花火大会 ドローンショー

刈谷わんさか祭り・花火大会のオープニングで約15分 間のドローンショーを開催します。

- ■開催日 8月16日
- ■場所 総合運動公園

## 東京フィルハーモニー交響楽団コンサート

東京フィルハーモニー交響楽団によるクラシックを中 心としたコンサートを開催します。

- ■開催日 9月28日
- ■場所 総合文化センター

## 音楽フェス

マルシェなどを併設した西三河最大級の屋外音楽フェ ス「KARIYA 大演会」を開催します。

- ■開催日 11月1日
- ■場所 亀城グラウンド、亀城公園

## NHKのど自慢

「あなたの街の、みんなのステージ」をテーマに、NH Kのど自慢を開催します。

- ■開催日 11月23日
- 総合文化センター ■場所

## サッカーフェスティバル

元日本代表選手及び現役」リーガーによるサッカー教 室や交流試合を開催します。

- ■開催日 2月1日
- ■場所 ウェーブスタジアム刈谷ほか

## 第九交響曲演奏会

公募による合唱団と市民を中心としたオーケストラに よる第九交響曲の演奏会を開催します。

- ■開催日 3月8日
- ■場所 総合文化センター



## 基金の状況

基金の現在高は、令和6年度末現在で、約249億3,500万円です。その内訳は、財政調整基金(約89億9,300万円)、公共施設維持保全基金(約57億6,100万円)、都市交通施設整備基金(約54億8,900万円)、亀城公園等整備基金(約16億9,100万円)が主なものです。

(単位:百万円)

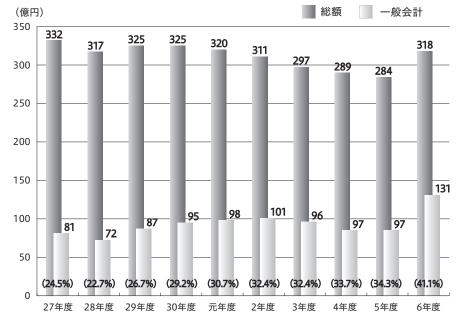
基金現在高の推移		
(億円)	年度末現在高 財政調整	基金
300		
250 255 215 218 230 215	251 244 241 <sup>2</sup>	49
200 —	ннн	⊩
107	ннн	r
100 98 88 88 97	84 75 80 85	90
50 — — — — — —		
27年度 28年度 29年度 30年度 元年度 2		年度

(半位	· 日ハロ/
基金名	現在高
財政調整基金	8,993
国際交流振興基金	226
美術品等購入基金	598
地域福祉基金	151
介護保険基金	295
緑化推進基金	317
市民活動支援基金	19
亀城公園等整備基金	1,691
公共施設維持保全基金	5,761
一般旅券収入印紙購入基金	10
都市交通施設整備基金	5,489
産業立地促進基金	846
加藤与五郎顕彰科学教育振興基金	39
魅力あふれる公園づくり基金	500
合 計	24,935

## 市債の状況

市債の現在高は、令和6年度末現在(見込み)で、約318億2,400万円です。そのうち、一般会計は、 約130億7,300万円で41.1%、下水道事業会計では、約147億6,300万円で46.4%を占めて います。

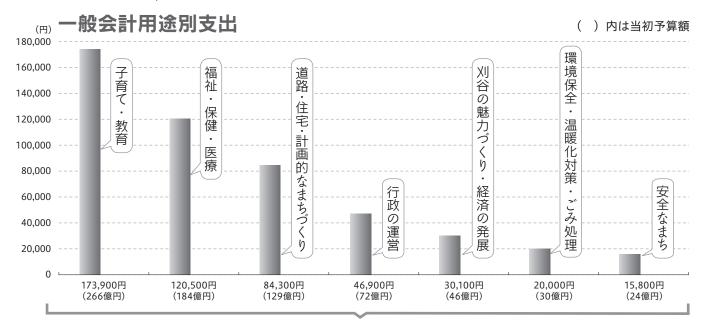
#### 市債現在高の推移



(単位	(単位:百万円)	
会 計 名	現在高	
一般会計	13,073	
企業会計	18,751	
水道事業会計	3,988	
下水道事業会計	14,763	
合 計	31,824	

## 市民1人当たりの予算額(用途別)

刈谷市の令和7年度予算総額751億2,000万円を、市民1人当たり(令和7年4月1日現在の人口152,844人)に換算すると491,500円となります。これは、市民生活の向上や地域経済の活性化などいろいろな目的の用途に使用されています。用途の中で最も多いものが、子育て・教育分野で173,900円、次に福祉・保健・医療分野に120,500円、そして、道路・住宅・計画的なまちづくり分野に84,300円の順となっています。なお、金額は端数を調整しています。

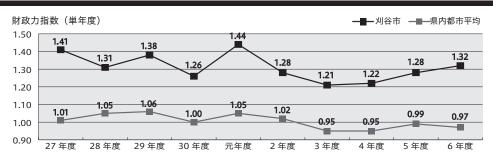


市民 1 人当たりに使われる予算額 491,500 円 一般会計予算額 751 億 2,000 万円

## 主な財政指標の推移

#### (1) 財政力指数

地方公共団体の財政上の能力を 示す指数で、1を超えるほど財政 に余裕があります。

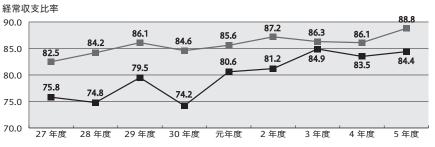


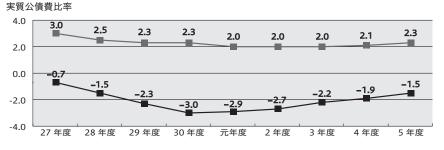
#### (2) 経常収支比率

地方公共団体の財政構造の弾力性を測る指標で、人件費、扶助費、公債費などの経常的経費に市税などの一般財源がどの程度充てられているかをみるもので、この比率が増加すると財政運営は硬直化します。

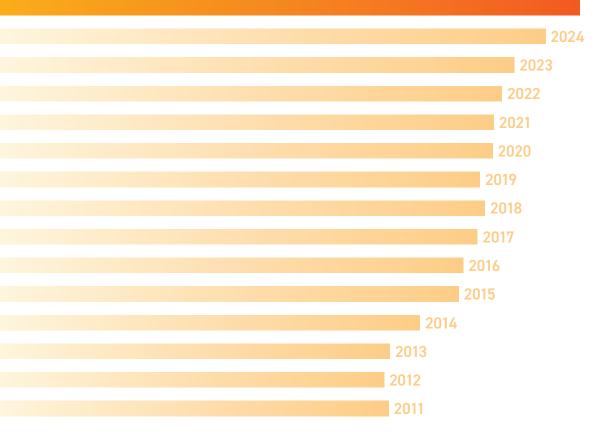
#### (3) 実質公債費比率

一般会計や特別会計、企業会計 の公債費に広域連合や一部事務組 合における公債費を加えた実質的 な公債費が、財政に及ぼす負担割 合を直近の決算年度を含めた3ヵ 年平均で表した指標で、この比率 が低いほど財政が健全であるとい えます。





## OUTLINE OF BUDGET 2025







- ○この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律 (グリーン購入法) に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。
- ○この印刷物はAランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。